

熊石簡易水道本町地区水源池取水井改良工事
数 量 計 算 書

種 別	算 式	数 量
工 場 製 作 (材料)	○ グレーチング	
	・ グレーチング(材質:SS400) W501×L1200×H60	
	$N_1 =$ $=$ 14 枚	14 枚
	・ グレーチング用受枠(材質:SUS304) ボルト、ナット、座金等設置材料含む	
	$N_2 =$ $=$ 14 本	14 本
	○ スクリーン	
	・ スクリーンパネル(材質:SUS304) 990L×484W×30H スロット1.5mm 外枠・補強材付	
	$N_1 =$ $=$ 14 枚	14 枚
	・ スクリーンパネル用受枠①(材質:SUS304) アンカー等設置材料等含む	
	$N_2 =$ $=$ 2 本	2 本
	・ スクリーンパネル用受枠②(材質:SUS304) アンカー等設置材料等含む	
	$N_3 =$ $=$ 2 本	2 本
	○ 手動式水門	
	・ 手動式水門(材質:H-PVC, SUS304) W200×L150 設置材料含む	
	$N =$ $=$ 4 基	4 基
	○ ラバースチール	
	・ ラバースチール(材質:ゴム, SS400相当)	
	平面用 (色調:黒) ゴム・SS400 厚み50mm(埋設鋼板6mm)	
	$A = (0.60 + 0.50) \times 6.72 = 7.39 \text{ m}^2$	7.4 m^2
	・ 固定ボルト ゴム・SUS304 M20×50L	
	$N =$ $=$ 56 本	56 本
	・ ワッシャー SUS304 M20(特)	
	$N =$ $=$ 56 枚	56 枚
	・ 埋め込みソケット(後付け用) SUS304・SD $\phi 28$ (D22)×300L(内ねじM20)	
	$N =$ $=$ 56 本	56 本
	・ エポキシ樹脂HIT-RE500V3(有効樹脂量500cc)	
	$N =$ $=$ 15 本	15 本
	・ 防砂シートゴム 1.5 t×100W	
	$N =$ $=$ 4 m	4 m

労 務 数 量 総 括 表

(1/4)

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数 量	備 考
堰							
	固定堰本体工						
		作 業 土 工					
			床 掘 り	(軟 岩)	m ³	2	
			岩 盤 清 掃	(軟 岩)	m ²	3	
			土 砂 等 運 搬	(軟 岩)	m ³	2	
		堰 本 体 工 (右 岸 側)					
		右 岸 下 流 側 水路内嵩上げ工					
			コ ン ク リ ー ト	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	2	
			型 枠	一般型枠	m ²	12	
			鉄 筋	SD345 D13	t	0.07	
			コンクリート削孔	$\phi=16\text{mm}$ L=100mm	箇所	38	
			エポキシ樹脂		個	38	
		右 岸 下 流 側 水路内嵩上げ工					
			コ ン ク リ ー ト	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	8.1	
			型 枠	一般型枠	m ²	14	
			鉄 筋	SD345 D13	t	0.10	
			コンクリート削孔	$\phi=16\text{mm}$ L=100mm	箇所	33	
			エポキシ樹脂		個	33	
			調整モルタル	配合1:3	m ³	0.4	

数 量 総 括 表

(2/4)

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数 量	備 考
		左 岸 側 嵩 上 げ 工					
			コ ン ク リ ー ト	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m^3	12	
			型 枠	一般型枠	m^2	12	
			鉄 筋	SD345 D13	t	0.22	
			コンクリート削孔	$\phi=16\text{mm}$ L=100mm	箇所	33	
			エポキシ樹脂		個	33	
		左 岸 側 水路内閉塞工					
			コ ン ク リ ー ト	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m^3	12	
		水 叩 工					
			コ ン ク リ ー ト	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m^3	3	
			型 枠	一般型枠	m^2	3	
		鋼材設置工			式	1	
		ラバーシール 設置工			式	1	
	構造物撤去工						
		現況水路関連 構造物撤去工					
			鉄 板		m^2	1	
			グ レ ー チ ン グ	100×75×5	枚	30	
			本 締 め	撤去	本	113	
			鋼 材	溝形鋼(150×75×6.5) I形鋼(100×75×5)	t	1.77	
			コンクリート構造物 取 壊 し	無筋構造物	m^3	5	
			C o 殻運搬重量	無筋構造物	t	12	
		構造物撤去工					
			か ご 撤 去 工	蛇籠撤去	式	30	
		スクリップ処理 工	運 搬 工	4 t ダンプ	日	1	
			処 分 工	H形鋼	kg	1,770	

数量総括表

(3/4)

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数 量	備 考
			処 分 工	その他	kg	1,073	
	仮 設 工						
		取 水 工					
			ポンプピット掘削	土 砂	m ³	1	1,4次施工
			工事用水中ポンプ 設 置 ・ 撤 去	潜水ポンプ 口径200mm 発動発電機 35kVA	箇所	2	1,4,6次施工
			ポンプ運転工 常時排水	φ200揚程15m(15kw) 0≦排水量≦120m ³ /h	日	40	
			サニ－ホース	φ200×50m	束	1	材料
		路 面 覆 工					
			覆 工 板 受 桁	賃料	t	16.00	1次施工
			覆 工 板 設 置	B2000×L1000×H200	m ²	16	1次施工
			摺 付 用 砕 石	RC-40	m ³	1	1次施工
		仮 締 切 工					
			大 型 土 の う	製作・設置	袋	56	1次施工
				設置	袋	42	4次施工
		水 替 え 工					
			ポンプピット掘削	土 砂	m ³	1	1,4次施工
			工事用水中ポンプ 設 置 ・ 撤 去	潜水ポンプ 口径150mm 発動発電機 25kVA	箇所	2	1,4,6次施工
			ポンプ運転工 作業時排水	0≦排水量≦120m ³ /h	日	40	
			サニ－ホース	φ150×全揚程10m φ150×20m	束	1	材料
		仮設工撤去工					
			大 型 土 の う	撤去	袋	98	4,6次施工
			ポンプピット埋戻し	土 砂 最大埋戻幅1.0m未満	m ³	2	4,6次施工
			覆工板受桁	撤去	t	0.40	6次施工
			覆工板撤去	B2000×L1000×H200	m ²	16	6次施工
			摺 付 用 砕 石	RC-40	m ³	1	6次施工

数量總括表

(4/4)

[illegible]

固 定 堰 本 体 工 数 量 集 計 表(1/2)

種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
作 業 土 工	床 掘 り	(軟 岩)	m ³	2.0	
	岩盤清掃	(軟 岩)	m ²	3.4	
	土砂等運搬	(軟 岩)	m ³	2.0	
堰 本 体 工					
右岸下流側 水路内嵩上げ工	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	2.4	
	型 枠	一般型枠	m ²	11.7	
	鉄 筋	SD345 D13	t	0.07	
	コンクリート削孔	$\phi=16\text{mm}$ L=100mm	箇所	38	
	エポキシ樹脂		個	38	0.000243m ²
右岸上流側 水路内嵩上げ工	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	8.1	
	型 枠	一般型枠	m ²	14.0	
	鉄 筋	SD345 D13	t	0.10	
	コンクリート削孔	$\phi=16\text{mm}$ L=100mm	箇所	33	
	エポキシ樹脂		個	33	0.000211m ²
	調整モルタル	配合1:3	m ³	0.4	
左 岸 側 嵩上げ工	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	11.5	
	型 枠	一般型枠	m ²	11.5	
	鉄 筋	SD345 D13	t	0.22	
	コンクリート削孔	$\phi=16\text{mm}$ L=100mm	箇所	33	
	エポキシ樹脂		個	33	0.000211m ²
左 岸 側 水路内閉塞工	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	12.1	
水 叩 工	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	2.9	
	型 枠	一般型枠	m ²	3.2	
鋼材設置工	グレーチング設置工		枚	14	
	グレーチング用受枠設置工		本	14	
	スクリーンパネル設置工		枚	14	
	スクリーンパネル用受枠設置工		本	4	
	手動式水門設置工		基	4	
	運搬工		式	1	

固定堰本体工数量集計表 (2/2)

[illegible]

種 別	算 式	数 量
作 業 土 工	○ 床 掘 り(軟 岩) ・ 右 岸 側 $V_1 = \frac{0.20}{\text{幅}} \times \frac{0.60}{\text{高}} \times \frac{6.72}{\text{長}} = 0.81 \text{ m}^3$ ・ 左 岸 側 $V_2 = \frac{0.25}{\text{幅}} \times \frac{0.60}{\text{高}} \times \frac{8.07}{\text{長}} = 1.21 \text{ m}^3$ <div style="text-align: right;">$\text{小 計} = 2.02 \text{ m}^3$</div>	2.0 m ³
	○ 岩盤清掃(軟 岩) ・ 右 岸 側 $A_1 = \frac{0.20}{\text{幅}} \times \frac{6.72}{\text{長}} = 1.34 \text{ m}^2$ ・ 左 岸 側 $A_2 = \frac{0.25}{\text{幅}} \times \frac{8.07}{\text{長}} = 2.02 \text{ m}^2$ <div style="text-align: right;">$\text{小 計} = 3.36 \text{ m}^2$</div>	
	○ 土砂運搬(軟 岩) $V = \text{掘削土砂に同じ} = 2.02 \text{ m}^3$	
堰 本 体 工 (右 岸 側)	○ 右岸下流側水路内嵩上げ工 ・ コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$) $V_1 = (1.100 \times 0.300 - 0.378 \times 0.048 - 0.076 \times 0.060) \times 8.064 = 2.48 \text{ m}^3$ 【控 除】手動式水門開口部(4門) $V_2 = (0.340 \times 0.300 - 0.340 \times 0.048 - 0.076 \times 0.060) \times 0.316 \times 4 = -0.10 \text{ m}^3$ <div style="text-align: right;">$\text{小 計} = 2.38 \text{ m}^3$</div>	2.4 m ³
	・ 型 枠(一般型枠) $A_1 = (0.727 + 0.297 + 0.076 + 0.340) \times 8.064 = 11.61 \text{ m}^2$ 妻側(河川中央側 1面) $A_2 = (1.100 \times 0.300 - 0.378 \times 0.048 - 0.076 \times 0.060) \times 1 = 0.31 \text{ m}^2$ 手動式水門開口部妻側(4門×2=8面) $A_3 = (0.340 \times 0.300 - 0.340 \times 0.048 - 0.076 \times 0.060) \times 8 = 0.65 \text{ m}^2$ 【控 除】手動式水門開口部(4門) $A_4 = (0.264 + 0.076 + 0.340) \times 0.316 \times 4 = -0.86 \text{ m}^2$ <div style="text-align: right;">$\text{小 計} = 11.71 \text{ m}^2$</div>	
		11.7 m ²

種 別	算 式	数 量
堰 本 体 工 (右 岸 側)	<ul style="list-style-type: none"> 鉄 筋(SD345 D13) (右岸構造図参照) $W = 69.1 \text{ kg}$ 	0.07 t
	<ul style="list-style-type: none"> コンクリート削孔($\phi=16\text{mm}$ L=100mm) $N = \frac{30}{\text{種別 C6}} + \frac{8}{\text{種別 C7}} = 38 \text{ 箇所}$ 	38 箇所
	<ul style="list-style-type: none"> エポキシ樹脂 $N = \text{コンクリート削孔数量に同じ} = 38 \text{ 個}$ 	38 個
○ 右岸上流側水路内嵩上げ工	<ul style="list-style-type: none"> コンクリート($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$) $V_1 = (1.100 \times 0.700 - 0.373 \times 0.048 - 0.076 \times 0.060) \times 8.064 = 6.03 \text{ m}^3$ 	8.1 m ³
	$V_2 = \{(0.150 + 0.350) \div 2 \times 0.200 + (0.900 \times 0.450 - 0.600 \times 0.250)\} \times 6.719 = 2.05 \text{ m}^3$	
	小 計 = 8.08 m ³	
	<ul style="list-style-type: none"> 型 枠(一般型枠) $A_1 = (0.727 + 0.297 + 0.076) \times 8.064 = 8.87 \text{ m}^2$ 	
	$A_2 = (0.283 + 0.300) \times 6.719 = 3.92 \text{ m}^2$	
	妻側(河川中央側 1面)	
	$A_3 = (1.100 \times 0.700 - 0.373 \times 0.048 - 0.076 \times 0.060) + \{(0.150 + 0.350) \div 2 \times 0.200 + (0.900 \times 0.450 - 0.600 \times 0.250)\} = 1.05 \text{ m}^2$	
	妻側(河川右岸側 1面)	
	$A_3 = (0.150 + 0.350) \div 2 \times 0.200 + (0.250 + 0.200) \times 0.300 = 0.19 \text{ m}^2$	
	小 計 = 14.03 m ²	
	<ul style="list-style-type: none"> 鉄 筋(SD345 D13) (右岸構造図参照) $W = 64.9 + 30.6 = 95.5 \text{ kg}$ 	0.10 t
	<ul style="list-style-type: none"> コンクリート削孔($\phi=16\text{mm}$ L=100mm) $N = \frac{33}{\text{種別 A2}} = 33 \text{ 箇所}$ 	33 箇所
	<ul style="list-style-type: none"> エポキシ樹脂 $N = \text{コンクリート削孔数量に同じ} = 33 \text{ 個}$ 	33 個
○ 調整モルタル(1:3)	$V = (0.050 + 0.058) \div 2 \times 1.004 \times 8.061 = 0.44 \text{ m}^3$	0.4 m ³

種 別	算 式	数 量
堰 本 体 工 (左 岸 側)	○ 左岸側嵩上げ工 ・ コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$) 【各位置断面積】 (正規断面図) $A_1 = 1.100 \times 1.150 + \left(\frac{0.650 + 1.150}{2} \times 0.500 - 1.000 \times 0.250 - 0.400 \times 0.250 \right) = 1.365 \text{ m}^2/\text{m}$ (1-1 断面) $A_2 = 0.130 \times 1.150 + \left(\frac{0.650 + 1.150}{2} \times 0.500 - 0.250 \times 0.030 \right) = 0.592 \text{ m}^2/\text{m}$ (2-2 断面) $A_3 = 0.080 \times 1.150 + \left(\frac{0.650 + 1.150}{2} \times 0.500 \right) = 0.542 \text{ m}^2/\text{m}$ (正規断面 区間) $V_1 = 1.365 \text{ m}^2/\text{m} \times 8.072 = 11.02 \text{ m}^3$ (1-1 断面 ～ 2-2 断面 区間) $V_2 = \left(\frac{0.592 + 0.542}{2} \right) \text{ m}^2/\text{m} \times 0.623 = 0.35 \text{ m}^3$ (2-2 断面 ～ 左岸端部 区間) $V_3 = 0.542 \text{ m}^2/\text{m} \times 0.283 = 0.08 \text{ m}^3$ 小 計 = 11.45 m^3	11.5 m^3
	・ 型 枠(一般型枠) (正規断面 区間) $A_1 = (0.707 + 0.600) \times 8.072 = 10.55 \text{ m}^2$ (1-1 断面 ～ 2-2 断面 区間) $A_2 = \left\{ \left(\frac{0.707 + 0.600}{2} \right) + \left(\frac{0.707 + 0.580}{2} \right) \right\} \times 0.623 = 0.81 \text{ m}^2$ (2-2 断面 ～ 左岸端部 区間) $A_3 = \left(\frac{0.707 + 0.580}{2} \right) \times 0.283 = 0.18 \text{ m}^2$ 小 計 = 11.54 m^2	
	・ 鉄 筋(SD345 D13) (左岸構造図参照) W = 222.7 kg	
	・ コンクリート削孔 ($\phi=16\text{mm}$ L=100mm) N = 33	
	種別 D3	
	・ エポキシ樹脂 N = コンクリート削孔数量に同じ	
○ 左岸側水路内閉塞工 ・ コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$) V = 1.100 × 1.354 × 8.099 = 12.06 m^3		12.1 m^3

種 別	算 式	数 量
水 叩 工 (右 岸 側)	○ 右岸側水叩き部嵩上げ工 ・ コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$) $V = 0.40 \text{ m}^2/\text{m} \times 7.270 = 2.91 \text{ m}^3$ ・ 型 枠 (一般型枠) 手動式水門開口部妻側 (4門×2=8面) $A = 0.40 \text{ m}^2 \times 8 \text{ 面} = 3.20 \text{ m}^2$	2.9 m^3 3.2 m^2
鋼 材 設 置 工	○ グレーチング設置 ・ グレーチング (材質:SS400) $N_1 = 14 \text{ 枚}$ ・ グレーチング用受枠 (材質:SUS304) $N_2 = 14 \text{ 本}$ ○ スクリーン設置 ・ スクリーンパネル (材質:SUS304) $N_1 = 14 \text{ 枚}$ ・ スクリーンパネル用受枠① (材質:SUS304) $N_2 = 2 \text{ 本}$ ・ スクリーンパネル用受枠② (材質:SUS304) $N_3 = 2 \text{ 本}$ ○ 手動式水門設置 ・ 手動式水門 (材質:H-PVC, SUS304) $N = 4 \text{ 基}$ ○ グレーチング、スクリーン、水門運搬工 $N = 1 \text{ 式}$	14 枚 14 本 14 枚 2 本 2 本 4 基 1 式
ラバースチール 設置工	○ ラバースチール設置 ・ ラバースチール設置 $A = (0.60 + 0.50) \times 6.72 = 7.39 \text{ m}^2$ ・ コンクリート削孔工 (後付け用) $N = 56 \text{ 本}$ ・ アンカー工 (横方向) アンカー定着工 (後付け用) $N = 28 \text{ 本}$ ・ アンカー工 (下方向) アンカー定着工 (後付け用) $N = 28 \text{ 本}$ ・ ラバースチール運搬工 $N = 1 \text{ 式}$	7.4 m^2 56 本 28 本 28 本 1 式

構造物撤去工数量集計表

[illegible]

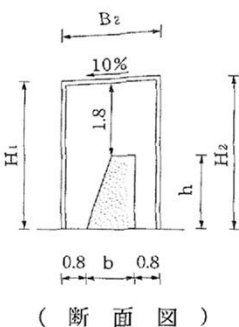
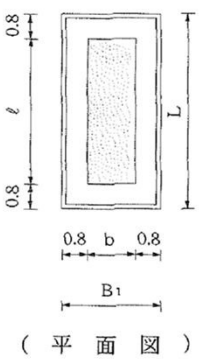
種 別	算 式	数 量
現況水路関連 構造物撤去工 (右岸側)	○ 鉄 板 A = (撤去工図参照) = 1.14 m ²	1.1 m ²
	○ グレーチング(100×75×5) N = (撤去工図参照) = 30 枚	30 枚
	○ ボルト撤去 N = H形鋼16列×6本+鉄板部17本(現地調査結果): 113 本	113 本
	○ 鋼 材 ・ 溝形鋼(150×75×6.5) L ₁ = 2.0 m × 16 列 = 32.00 m L ₂ = 10.0 m × 2 列 = 20.00 m 小 計 = 52.00 m W ₁ = 52.00 m × 18.6 kg/m = 967.2 kg ・ I 形鋼(100×75×5) L ₁ = 2.0 m × 16 列 = 32.00 m L ₂ = 10.0 m × 3 列 = 30.00 m 小 計 = 62.00 m W ₂ = 62.00 m × 12.9 kg/m = 799.8 kg ・ 撤去及びスクラップ重量 W = 967.2 + 799.8 = 1,767.0 kg	1.77 t
	○ コンクリート構造物取壊し ・ U字溝 V ₁ = 0.44 m ² /m × 8.0 m = 3.52 m ³ ・ コンクリートはつり V ₂ = 0.22 m ² /m × 7.2 m = 1.58 m ³ 小 計 = 5.10 m ³ ・ コンクリート殻運搬重量 W = 5.10 m ³ × 2.30 t/m ³ = 11.73 t	5.1 m ³ 11.73 t
構造物撤去工 (左岸側)	○ かご撤去 ・ 蛇 籠 N = 30 m (注: 仮設締切工事に応じて必要範囲を撤去すること)	30 m

仮設工数量集計表

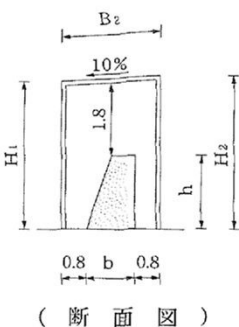
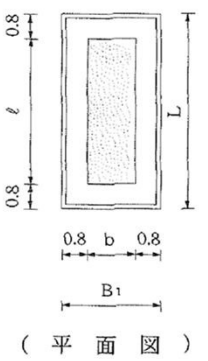
種 別	細 別	規 格	単位	数 量	摘 要
取 水 工	ポンプピット掘削	土 砂	m ³	1.0	1, 4次施工
	工事用水中ポンプ 設置・撤去	潜水ポンプ 口径200mm 発動発電機 35kVA	箇所	2	1, 4, 6次施工
	ポンプ運転工 常時排水	0≦排水量≦120m ³ /h	日	40	1次施工
	ポンプ賃料	φ 200揚程15m (15kw)	日	40	
	サニーホース	φ 200×50m	束	1	材料
路 面 覆 工	覆工板受桁	賃料	t 日	16	1次施工
	覆工板設置	B2000×L1000×H200	m ²	16.0	1次施工
	覆工板賃料		m ²	16.0	
	摺付用碎石	RC-40	m ³	1.4	1次施工
	仮設材運搬		t	3.3	1, 6次施工
仮 締 切 工	大型土のう	製作・設置	袋	56	1次施工
		設置	袋	42	4次施工
水 替 え 工	ポンプピット掘削	土 砂	m ³	1.0	1, 4次施工
	工事用水中ポンプ 設置・撤去	潜水ポンプ 口径150mm 発動発電機 25kVA	箇所	2	1, 4, 6次施工
	ポンプ運転工 作業時排水	0≦排水量≦120m ³ /h	日	40	
	ポンプ賃料	φ 150×全揚程10m	日	40	
	サニーホース	φ 150×20m	束	1	
雪 寒 施 設 工	雪寒仮囲い(Pタイプ)	設置・撤去	m ²	240	3, 5次施工
仮 設 工 撤 去 工	大型土のう	撤去	袋	98	4, 6次施工
	ポンプピット埋戻し	土 砂 最大埋戻幅1.0m未満	m ³	2.0	4, 6次施工
	覆工板受桁	撤去	t	0.40	6次施工
	覆工板撤去	B2000×L1000×H200	m ²	16.0	6次施工
	摺付用碎石	RC-40	m ³	1.4	6次施工
	土砂運搬	積込、運搬、43.7km	m ³	57.4	6次施工
	残土処分		台	75	6次施工
除 雪 工	仮囲い屋根	屋根部の積雪深：5cm以上 30cm以下	m ³	215	1～6次施工
	工事搬入路	1.5km未満、除雪深10 ～30cm	回	21	1～6次施工

種 別	算 式	数 量																																																									
< 1 次 施 工 >																																																											
取 水 工	<p>[設 置 工]</p> <p>○ ポンプピット掘削</p> <p>V = 1.00 × 1.00 × 0.50 = 0.50 m³</p> <p>○ 工事用水中モータポンプ</p> <p>「土木工事標準積算基準書(共通編) II-5-⑧-1」より</p> <p>・ 普通型(潜水ポンプ)口径200mm、発動発電機 35kVA</p> <p>N = = 1 箇所</p>	<p>0.5 m³</p> <p>1 箇所</p>																																																									
<p>表3.1 機種を選定(ポンプ運転)</p> <table><tr><th rowspan="3">機 械 名</th><th rowspan="3">規 格</th><th rowspan="3">単 位</th><th colspan="4">数 量</th><th rowspan="3">摘 要</th></tr><tr><th colspan="4">排 水 量 (m³/h)</th></tr><tr><th>0以上 40未満</th><th>40以上 120未満</th><th>120以上 450未満</th><th>450以上 1,300未満</th></tr><tr><td rowspan="2">工 事 用 水 中 モータポンプ</td><td>普通型(潜水ポンプ) 口径150mm, 全揚程15m以下</td><td>台</td><td>1</td><td>—</td><td>1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>普通型(潜水ポンプ) 口径200mm, 全揚程15m以下</td><td>〃</td><td>—</td><td>1</td><td>2</td><td>5</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">発 動 発 電 機</td><td rowspan="4">ディーゼル エンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値)</td><td>定格容量 25kVA</td><td>〃</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>定格容量 35kVA</td><td>〃</td><td>—</td><td>1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>定格容量 60kVA</td><td>〃</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>定格容量 100kVA</td><td>〃</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr></table> <p>(注) 1. 工事用水中モータポンプの動力源は、発動発電機を標準とする。 2. 全揚程が15m以下の場合、工事用水中モータポンプの規格は全揚程10mを標準とする。 3. 工事用水中モータポンプ及び発動発電機は、賃料とする。 4. 現場状況等により上表により難しい場合は、別途考慮する。 5. 現場条件により、工事用水中モータポンプの動力源が商用電源の場合は、別途考慮する。</p>			機 械 名	規 格	単 位	数 量				摘 要	排 水 量 (m ³ /h)				0以上 40未満	40以上 120未満	120以上 450未満	450以上 1,300未満	工 事 用 水 中 モータポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径150mm, 全揚程15m以下	台	1	—	1	—		普通型(潜水ポンプ) 口径200mm, 全揚程15m以下	〃	—	1	2	5		発 動 発 電 機	ディーゼル エンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値)	定格容量 25kVA	〃	1	—	—		定格容量 35kVA	〃	—	1	—		定格容量 60kVA	〃	—	—	1		定格容量 100kVA	〃	—	—	—	1
機 械 名	規 格	単 位				数 量					摘 要																																																
						排 水 量 (m ³ /h)																																																					
			0以上 40未満	40以上 120未満	120以上 450未満	450以上 1,300未満																																																					
工 事 用 水 中 モータポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径150mm, 全揚程15m以下	台	1	—	1	—																																																					
	普通型(潜水ポンプ) 口径200mm, 全揚程15m以下	〃	—	1	2	5																																																					
発 動 発 電 機	ディーゼル エンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値)	定格容量 25kVA	〃	1	—	—																																																					
		定格容量 35kVA	〃	—	1	—																																																					
		定格容量 60kVA	〃	—	—	1																																																					
		定格容量 100kVA	〃	—	—	—	1																																																				
○ 常時排水(ポンプ)	N = 施工日数算出表 = 40 日	40 日																																																									
路 面 覆 工	<p>[設 置 工]</p> <p>○ 覆工板受桁(設置)</p> <p>・ H-200×200×8×12(W=49.9kg)</p> <p>W = 4.00 × 2 × 49.9 / 1,000 = 0.40 t</p> <p>N = 0.40 × 40.0 日 = 16.00 t日</p> <p>○ 覆工板設置(B2000×L1000×H200)</p> <p>A = 4.00 × 4.00 = 16.00 m²</p> <p>○ 摺付用碎石(RC-40)</p> <p>V = 0.18 × 4.00 × 2 = 1.44 m³</p> <p>○ 仮設材運搬</p> <p>W = 368kg×8枚=2.9t + 0.4 = 3.3 t</p>	<p>16.00 t日</p> <p>16.0 m²</p> <p>1.4 m³</p> <p>3.3 t</p>																																																									
仮 締 切 工 (転 流 工)	<p>[設 置 工]</p> <p>○ 大型土のう(製作・設置)</p> <p>N = 28 × 2 列 = 56 袋</p>	<p>56 袋</p>																																																									

種 別	算 式	数 量																																																									
< 1 次 施 工 >																																																											
水 替 え 工	<div><div>[設 置 工]</div><div>○ ポンプピット掘削</div><div>V = 1.00 × 1.00 × 0.50 = 0.50 m³</div><div>○ 工事用水中モータポンプ</div><div>「土木工事標準積算基準書(共通編) II-5-⑧-1」より</div><div>・ 普通型(潜水ポンプ)口径150mm、発動発電機 25kVA</div><div>N = = 1 箇所</div><div>○ 作業時排水(ポンプ)</div><div>N = 施工日数算出表 = 40 日</div></div>	<div>0.5 m³</div> <div>1 箇所</div> <div>40 日</div>																																																									
<div>表3. 1 機種を選定(ポンプ運転)</div> <table><tr><th rowspan="3">機 械 名</th><th rowspan="3">規 格</th><th rowspan="3">単 位</th><th colspan="4">数 量</th><th rowspan="3">摘 要</th></tr><tr><th colspan="4">排 水 量 (m³/h)</th></tr><tr><th>0以上 40未満</th><th>40以上 120未満</th><th>120以上 450未満</th><th>450以上 1,300未満</th></tr><tr><td rowspan="2">工 事 用 水 中 モータポンプ</td><td>普通型(潜水ポンプ) 口径150mm, 全揚程15m以下</td><td>台</td><td>1</td><td>—</td><td>1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>普通型(潜水ポンプ) 口径200mm, 全揚程15m以下</td><td>〃</td><td>—</td><td>1</td><td>2</td><td>5</td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">発 動 発 電 機</td><td rowspan="4">ディーゼル エンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値)</td><td>定格容量 25kVA</td><td>〃</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>定格容量 35kVA</td><td>〃</td><td>—</td><td>1</td><td>—</td><td></td></tr><tr><td>定格容量 60kVA</td><td>〃</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>定格容量 100kVA</td><td>〃</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1</td></tr></table> <div>(注) 1. 工事用水中モータポンプの動力源は、発動発電機を標準とする。 2. 全揚程が15m以下の場合、工事用水中モータポンプの規格は全揚程10mを標準とする。 3. 工事用水中モータポンプ及び発動発電機は、賃料とする。 4. 現場状況等により上表により難しい場合は、別途考慮する。 5. 現場条件により、工事用水中モータポンプの動力源が商用電源の場合は、別途考慮する。</div>			機 械 名	規 格	単 位	数 量				摘 要	排 水 量 (m ³ /h)				0以上 40未満	40以上 120未満	120以上 450未満	450以上 1,300未満	工 事 用 水 中 モータポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径150mm, 全揚程15m以下	台	1	—	1	—		普通型(潜水ポンプ) 口径200mm, 全揚程15m以下	〃	—	1	2	5		発 動 発 電 機	ディーゼル エンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値)	定格容量 25kVA	〃	1	—	—		定格容量 35kVA	〃	—	1	—		定格容量 60kVA	〃	—	—	1		定格容量 100kVA	〃	—	—	—	1
機 械 名	規 格	単 位				数 量					摘 要																																																
						排 水 量 (m ³ /h)																																																					
			0以上 40未満	40以上 120未満	120以上 450未満	450以上 1,300未満																																																					
工 事 用 水 中 モータポンプ	普通型(潜水ポンプ) 口径150mm, 全揚程15m以下	台	1	—	1	—																																																					
	普通型(潜水ポンプ) 口径200mm, 全揚程15m以下	〃	—	1	2	5																																																					
発 動 発 電 機	ディーゼル エンジン駆動 排出ガス対策型 (第2次基準値)	定格容量 25kVA	〃	1	—	—																																																					
		定格容量 35kVA	〃	—	1	—																																																					
		定格容量 60kVA	〃	—	—	1																																																					
		定格容量 100kVA	〃	—	—	—	1																																																				
除 雪 工	<div>○ 除雪工(雪寒仮囲い屋根部)</div> <div>・ 11月～1月</div> <div>10cm×12回、30cm×9回、屋根部面積55m²</div> <div>N = 0.10 × 12 × 55 + 0.3 × 9 × 55 = 214.5 m³</div> <div>渡島総合振興局</div> <table><tr><th>市 町 村 名</th><th>除雪区分</th><th>11月 (回数)降雪深</th><th>12月 (回数)降雪深</th><th>1月 (回数)降雪深</th><th>2月 (回数)降雪深</th><th>3月 (回数)降雪深</th></tr><tr><td rowspan="4">八 雲 町</td><td>5cm以上10cm未満</td><td>(1) 5</td><td>(5) 7</td><td>(6) 7</td><td>(5) 7</td><td>(1) 5</td></tr><tr><td>10cm以上30cm以下</td><td>(-) -</td><td>(4) 10</td><td>(5) 10</td><td>(4) 20</td><td>(1) 10</td></tr><tr><td>31cm以上</td><td>(-) -</td><td>(-) -</td><td>(-) -</td><td>(-) -</td><td>(-) -</td></tr><tr><td>着工時除雪</td><td>-</td><td>20</td><td>30</td><td>40</td><td>20</td></tr></table> <div>○ 除雪工(工事搬入路)</div> <div>・ 1.5km未満、除雪深10～30cm</div> <div>N = 12 + 9 = 21 回</div>	市 町 村 名	除雪区分	11月 (回数)降雪深	12月 (回数)降雪深	1月 (回数)降雪深	2月 (回数)降雪深	3月 (回数)降雪深	八 雲 町	5cm以上10cm未満	(1) 5	(5) 7	(6) 7	(5) 7	(1) 5	10cm以上30cm以下	(-) -	(4) 10	(5) 10	(4) 20	(1) 10	31cm以上	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	着工時除雪	-	20	30	40	20	<div>215.0 m³</div> <div>21 回</div>																									
市 町 村 名	除雪区分	11月 (回数)降雪深	12月 (回数)降雪深	1月 (回数)降雪深	2月 (回数)降雪深	3月 (回数)降雪深																																																					
八 雲 町	5cm以上10cm未満	(1) 5	(5) 7	(6) 7	(5) 7	(1) 5																																																					
	10cm以上30cm以下	(-) -	(4) 10	(5) 10	(4) 20	(1) 10																																																					
	31cm以上	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -																																																					
	着工時除雪	-	20	30	40	20																																																					

種 別	算 式	数 量
< 3 次 施 工 >		
雪 寒 施 設 工	<p>[設 置・撤 去 工]</p> <p>○ 雪寒仮囲い(Pタイプ) (設置・撤去)</p> <p>「土木工事標準積算基準書(共通編) II-5-⑬-7」より</p> $A = 9.67 \times (2.45 + 2.29 + 5.71) + 5.68 \times (2.45 + 2.29) = 127.97 \text{ m}^2$ <p>7-1 Pタイプ (1) Pタイプ (標準タイプ)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> $S = L \times (H_1 + H_2 + B_2) + B_1 \times (H_1 + H_2) \quad (\text{m}^2)$ </div> <p>S : 仮囲い面積 (m²) b : 対象構造物の幅 (m) ℓ : 対象構造物の長さ (m) h : 対象構造物の高さ (m) B₁ : 仮囲いの底面の幅 (m) $B_1 = b + 0.8 \times 2$ B₂ : 仮囲いの屋根の幅 (m) $B_2 = \sqrt{B_1^2 + (B_1 \times 0.1)^2}$ L : 仮囲いの長さ (m) $L = \ell + 0.8 \times 2$ H₁ : 仮囲いの低い方の側面の高さ (m) $H_1 = h + 1.8 - (B_1 \div 2) \times 0.1$ H₂ : 仮囲いの高い方の側面の高さ (m) $H_2 = h + 1.8 + (B_1 \div 2) \times 0.1$</p>	<p>128.0 m²</p>  <p>(断 面 図)</p>  <p>(平 面 図)</p>

種 別	算 式	数 量
< 4 次 施 工 >		
取 水 工	<p>[撤 去 工]</p> <p>○ ポンプピット埋戻し $V = 1.00 \times 1.00 \times 0.50 = 0.50 \text{ m}^3$</p> <p>○ 工事用水中モータポンプ 「土木工事標準積算基準書(共通編) II-5-⑧-1」より ・ 普通型(潜水ポンプ)口径200mm、発動発電機 35kVA $N = 1 \text{ 箇所}$</p> <p>[設 置 工]</p> <p>○ ポンプピット掘削 $V = 1.00 \times 1.00 \times 0.50 = 0.50 \text{ m}^3$</p> <p>○ 工事用水中モータポンプ 「土木工事標準積算基準書(共通編) II-5-⑧-1」より ・ 普通型(潜水ポンプ)口径200mm、発動発電機 35kVA $N = 1 \text{ 箇所}$</p>	<p>0.5 m³</p> <p>1 箇所</p> <p>0.5 m³</p> <p>1 箇所</p>
仮 締 切 工 (転 流 工)	<p>[撤 去 工]</p> <p>○ 大型土のう(撤去) $N = 1 \text{ 次施工設置数量に同じ} = 56 \text{ 袋}$</p> <p>[設 置 工]</p> <p>○ 大型土のう(設置) $N = 21 \times 2 \text{ 列} = 42 \text{ 袋}$</p>	<p>56 袋</p> <p>42 袋</p>
水 替 え 工	<p>[撤 去 工]</p> <p>○ ポンプピット埋戻し $V = 1.00 \times 1.00 \times 0.50 = 0.50 \text{ m}^3$</p> <p>○ 工事用水中モータポンプ 「土木工事標準積算基準書(共通編) II-5-⑧-1」より ・ 普通型(潜水ポンプ)口径150mm、発動発電機 25kVA $N = 1 \text{ 箇所}$</p> <p>[設 置 工]</p> <p>○ ポンプピット掘削 $V = 1.00 \times 1.00 \times 0.50 = 0.50 \text{ m}^3$</p> <p>○ 工事用水中モータポンプ 「土木工事標準積算基準書(共通編) II-5-⑧-1」より ・ 普通型(潜水ポンプ)口径150mm、発動発電機 25kVA $N = 1 \text{ 箇所}$</p>	<p>0.5 m³</p> <p>1 箇所</p> <p>0.5 m³</p> <p>1 箇所</p>

種 別	算 式	数 量
< 5 次 施 工 >		
雪 寒 施 設 工	<p>[設 置・撤 去 工]</p> <p>○ 雪寒仮囲い(Pタイプ) (設置・撤去)</p> <p>「土木工事標準積算基準書(共通編) II-5-⑬-7」より</p> $A = 10.58 \times (2.09 + 2.55 + 4.12) + 4.10 \times (2.09 + 2.55) = 111.70 \text{ m}^2$ <p>7-1 Pタイプ (1) Pタイプ (標準タイプ)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> $S = L \times (H_1 + H_2 + B_2) + B_1 \times (H_1 + H_2) \quad (\text{m}^2)$ </div> <p>S : 仮囲い面積 (m²) b : 対象構造物の幅 (m) ℓ : 対象構造物の長さ (m) h : 対象構造物の高さ (m) B₁ : 仮囲いの底面の幅 (m) $B_1 = b + 0.8 \times 2$ B₂ : 仮囲いの屋根の幅 (m) $B_2 = \sqrt{B_1^2 + (B_1 \times 0.1)^2}$ L : 仮囲いの長さ (m) $L = \ell + 0.8 \times 2$ H₁ : 仮囲いの低い方の側面の高さ (m) $H_1 = h + 1.8 - (B_1 \div 2) \times 0.1$ H₂ : 仮囲いの高い方の側面の高さ (m) $H_2 = h + 1.8 + (B_1 \div 2) \times 0.1$</p>	<p>111.7 m²</p>  <p>(断 面 図)</p>  <p>(平 面 図)</p>

種 別	算 式	数 量
< 6 次 施 工 >		
取 水 工	<p>[撤 去 工]</p> <p>○ ポンプピット埋戻し $V = 1.00 \times 1.00 \times 0.50 = 0.50 \text{ m}^3$</p> <p>○ 工事用水中モータポンプ 「土木工事標準積算基準書(共通編) II-5-⑧-1」より ・ 普通型(潜水ポンプ)口径200mm、発動発電機 35kVA $N = 1 \text{ 箇所}$</p>	<p>0.5 m^3</p> <p>1 箇所</p>
仮 締 切 工 (転 流 工)	<p>[撤 去 工]</p> <p>○ 大型土のう $N = 4\text{次施工設置数量に同じ} = 42 \text{ 袋}$</p>	42 袋
水 替 え 工	<p>[撤 去 工]</p> <p>○ ポンプピット埋戻し $V = 1.00 \times 1.00 \times 0.50 = 0.50 \text{ m}^3$</p> <p>○ 工事用水中モータポンプ 「土木工事標準積算基準書(共通編) II-5-⑧-1」より ・ 普通型(潜水ポンプ)口径150mm、発動発電機 25kVA $N = 1 \text{ 箇所}$</p>	<p>0.5 m^3</p> <p>1 箇所</p>
路 面 覆 工	<p>[撤 去 工]</p> <p>○ 覆工板受桁(撤去) $W = 1\text{次施工設置数量に同じ} = 0.40 \text{ t}$</p> <p>○ 覆工板撤去(B2000×L1000×H200) $A = 1\text{次施工設置数量に同じ} = 16.00 \text{ m}^2$</p> <p>○ 摺付用碎石(RC-40) $V = 1\text{次施工設置数量に同じ} = 1.44 \text{ m}^3$</p>	<p>0.40 t</p> <p>16.0 m^2</p> <p>1.4 m^3</p>
残 土 運 搬	<p>[撤 去 工]</p> <p>○ 土砂運搬(距離43.7km) $V = 4\text{次施工大型土のう撤去数量に同じ} = 56.00 \text{ m}^3$</p> <p>○ 土嚢残土処分 土の単位重量2.6t/m^3(粘土)、4tトラック1台2m^3運搬として $N = 56.00 \times 2.60 \div 2.00 = 73 \text{ 台}$</p> <p>○ 土砂運搬(碎石)(距離43.7km) $V = 6\text{次施工数量に同じ} = 1.40 \text{ m}^3$</p> <p>○ 碎石処分 碎石の単位重量1.6t/m^3、4tトラック1台2m^3運搬として $N = 1.40 \times 1.60 \div 2.00 = 2 \text{ 台}$</p>	<p>56.0 m^3</p> <p>73 台</p> <p>1.4 m^3</p> <p>2 台</p>